

こんにちは 城南

議会報告 2018年8月

日本共産党

倉元達つお

くら もと

市議



このビルへのご意見・
ご感想をお寄せ下さい

発行:日本共産党福岡市議団
☎092-711-4734

@kuratatsu0711

f 倉元達朗Facebookページ
倉元達朗 検索
<http://kuramoto-tatsuo.jp>

無料 法律・生活
相談会

とき 9月7日(金)
午後7~8時
六ヶ町会館
別府 5-4-8

とき 9月13日(木)
午後7~8時半
東油山町会館
東油山 4-1-8

とき 9月19日(水)
午後7~8時半
倉元達朗事務所
長尾 1-16-19 ☎865-0688

生活保護・相続・離婚・借金・成
年後見・行政相談などお気軽に。
上記以外にもいつでも受け付け
ます。携帯090-3604-3121へ。

安倍政権のマネで高島市長がすすめる「呼び込み型観光」

市民への経済効果なし

むしろ
マイナス

クルーズ船
1隻で4億円の
経済効果!
それが年317回も
福岡市にきてます!

市長の
宣伝

観光の経済効果は
宿泊業や旅行業以外にも、
飲食業、小売業、
農林水産業、食料品製造業、
運輸業など
幅広い産業に波及する。

福岡市「福岡 観光・集客戦略2013」より



現実 高島市政が始まる前と
現在の数字を比べてみると……

- Q 食料品産業の総生産は? A 17億円マイナスです。
Q 卸売・小売産業の総生産は? A 1253億円マイナスです。
Q 農林水産業の総生産は? A 31億円マイナスです。

Q 運輸業の労働者の給料総額(雇用者報酬)は?
A 165億円マイナスです。
Q サービス業の労働者の給料総額(雇用者報酬)は?
A 497億円マイナスです。

※2009年と2014年の福岡市民経済計算による

むしろ
マイナス

市内の民間法人
企業の所得

1.64倍

現実

(高島市政前)
2009年度



福岡市民経済計算より
市内の家計の
可処分所得

0.99倍

市長は「市の税収は過去最高」「都市の成長と生活の質の
向上の好循環」などといっていますが、実際にはもうけている
のは特定の企業だけ。市民はむしろ貧しくなっています。

大型開発めじろ押し

高島市政の「呼び込み型観光」にかかわって
福岡市関連で計画されている大型公共事業です。

- 第2期展示場(100億円)
- 国際センター(?)億円)
- 第3期展示場(?)億円)
- 福岡空港滑走路(1800億円)
- 都市高速道路(800億円)

本来の観光政策とは?
住んでよし、訪れてよし

外国などから大量の観光客を呼びこむ無理な目標をたて、大型開発などの口実
にする安倍政権・高島市政のやり方は間違っています。福岡市では身の丈にあわ
ない人の呼び込みで、違法民泊、渋滞、白タク(違法タクシー)が横行しています。

本来、観光政策は、その地域の人たちも住みやすく、訪れる人も訪れたくなるよ
うな「住んでよし、訪れてよし」(観光庁理念)が基本です。



ロープウェーまで計画!?

高島市長は「私の夢」として博多駅前から港ま
でのロープウェー建設までねらっています(すで
に調査予算が2000万円付いています)。ウオ
ーターフロント地区の再開発と一体の計画です。共
産党市議団に寄せられた市民アンケートでも9割
のみなさんが反対しており、やめさせます。

市が隠していた資料を示し、市がウソの答弁をしたことを記者会見で告発する日本共産党の倉元幹事長（7月17日）。「市民と議会をあざむく許しがたいものだ」と厳しく批判しました。



高齢者乗車券の縮小・廃止

やっぱり市は検討していた！



6月議会で「高齢者乗車券の廃止・削減を市は検討しているか」との自民党の質問に対して「現在廃止・削減など具体的検討はしていない」と市は答弁しました。ところが、市は昨年4月から高齢者乗車券の制度をかえる検討を業者に依頼し、今年3月にはその報告が市に出されていたことが共産党の調査で新たに発覚しました。その中には、縮小・廃止ともいえる具体的検討がされていることが明らかに。他にも検討を裏付ける新資料が次々発覚しており、共産党市議団は市が虚偽答弁をしたとして7月17日市長に抗議し、謝罪・撤回を求めました。

市が虚偽答弁

豪雨被害対策で申し入れ



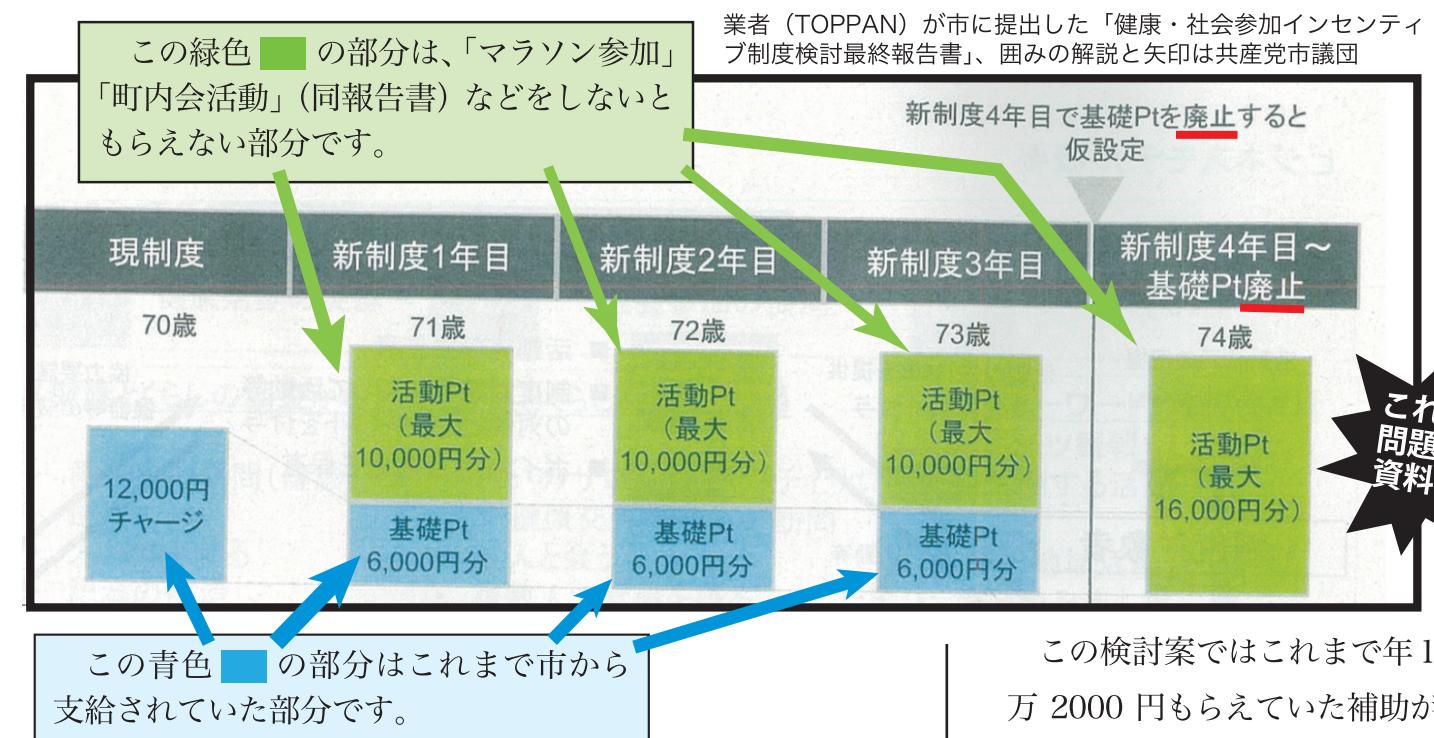
7月の西日本豪雨で福岡市でも被害が生じました。7月25日に、共産党市議団として、市長あてに対策を申し入れました。

土砂崩れの土砂をとりのぞくことや今後の防止策の対応については「民有地だから」と市民まかせにせず、市が責任を持ってかかわるよう求めています。

室見川は専門家からも氾濫のおそれが指摘されており、護岸・河床掘削などの対策を求めました。



「ここが危ない・不安だ」「改修・改善して」というご要望をお寄せ下さい(最初に「災害の相談をしたい」と告げて下さい) 受付 092-711-4734



「2018年度方針確定」「2020年度運用」

この検討案には「本検討を基に2018年度に制度方針を確定」「2020年度の制度運用を想定」とされており、まさに改悪の決定を今年度中にねらっています。

抗議し撤回要求
共産党市議団が